

俳句をつくらせてコンクールに応募しよう。(保護者・初・中等部児童生徒対象) 校長 屋敷 長利

文芸作品コンクールに向けて、俳句をつくり応募してみませんか。三句まで応募できます。心にきつとひらめく言葉をつくるのも一つの方法です。また、じっくり思いを巡らせてつくるのも一つの方法です。この機会を利用して俳句に挑戦してみましょう。たくさん応募を待っています。

【俳句のつくり方】

① つくる中身(内容)を決めます。(1)1つのことだけ、ある瞬間だけにしぼります。()

感動は、「うれしかった」「たのしかった」「かっこいい」「おどろいた」「かなしかった」「くやしかった」「なるほどな」「不思議だ」など、できごとを通して、心にぐつと迫ってきた感情です。

まず大切なことは、普段の生活の中(当たり前前の生活の中)で、感動したことを見つけることです。

【例】 (あなた方が暮らしているアメリカで)

- *習い事↓野球、テニス、ダンス、サッカー、習字、ピアノなど
- *家族↓一緒にしたこと、家族の病気、家族の仕事、飼っている動物など
- *友だちのこと↓けんかしたこと、友だちの温かいことは、一緒に遊んだことなど
- *自然や草花↓季節の移り変わり、鳥の鳴き声、月、花、草、せみ、風など

② 次に、ア、イ、ウ、エ、オの視点で思いつくことを箇条書きします。

- ア、うれしかったこと、たのしかったこと
- イ、くやしかったこと、かなしかったこと
- ウ、おどろいたこと
- エ、かっこいい、きれいだ、見つけたよ

③ そして、五・七・五のリズムで俳句を作ります。表現します。

- ア、○○○○○ ○○○○○ ○○○○○
 - イ、○○○○○ ○○○○○ ○○○○○
 - ウ、○○○○○ ○○○○○ ○○○○○
 - エ、○○○○○ ○○○○○ ○○○○○
- うれしいな
くやしいな
おどろいた
きれいだな

④ 例えば、次のような作品ができたとしています。

- ア、さかあがりつつぜんできて
うれしいな
- イ、さかあがりぜんぜんできず
くやしいな
- ウ、ゆめの中一人で走る
おどろいた
- エ、お父さん星を見てみて
きれいだな

「ア」で思い出しましょう。作文で、「美しい」「楽しい」などの言葉を使わず、本人の動作や周りの様子を書く方が、ずっと効果的であるということを何度もお知らせしました。俳句でも同じです。この法則は、俳句でも生きています。ではどうすればいいのでしょうか？

⑤ 最後に「□」の「うれしいな」「くやしいな」「おどろいた」「きれいだな」の代わりに「季語」(季節のい

とば)を入れます。(置き換えます)。「これ」でできあがりです。

- ア、さかあがりつつぜんできて
いわし雷
- イ、さかあがりぜんぜんできず
秋の風
- ウ、ゆめの中一人で走る
体育の日
- エ、お父さん星を見てみて
秋の

【俳句の表現技法】

俳句の作り方を示しました。ここでは、他校の友だちの俳句から学びます。形容詞「うつくしい」「たのしい」などは使っていませんね。何と表現していますか？確かめてみましょう。↓「わらわっている」「どどんとやってくる」などと動きを書いていることが分かりますね。

次に、代表的な技法で作られた俳句を紹介します。①～④で使えそうな技法を使うと効果的です。気に入った技法を真似ることも大切なことです。技法を学んで俳句をつくとあなたの表現の幅が広がります。また、世界各地の様子が分かりますね。あなたの住んでいるニューヨークやニューヨークの生活を俳句にしてみよう。あなたの好きな俳句はどれですか？
(以下の作品は過去の佳作を集めた財団「地球に学ぶ」から)

①【体言止め―名詞(ものや人の名前)で止める】

- いちりんしゃころんでおきてなつのはら
ミュンヘン補習校 小一 中川 祐利杏
- 父の日をやつとおぼえたお父さん
ウエルズ補習校 小二 高橋 夕璃
- わたり鳥自由の女神でひとやすみ
ニューヨーク育英学園 小三 佐治 慶祐
- おとうとはサンタがくれたプレゼント
ピッツバーグ補習校 小四 宮里 光一朗
- どこへ行くいわしの大群秋の空
クイーンズランド補習校 小五 スミス里佳子
- オーロラの消えないうちに願い事
ヘルシンキ補習校 小六 杉井 慎之介
- 運動会雲一つないロスの中
ロスアンジェルス補習校 中一 宮脇 脩
- 風鈴が鳴ればたちまち夢の中
イーストテネシー補習校 中二 荏隈 美輝
- 日本にもパリにもかかる天の川
パリ日本人学校 中三 深井 豪太

②【比喩―(他のもの)にたとえる】

- かきこおりあかあおきいろしんごうだ
シカゴ補習校 小一 コロームモネ
- ハロウィーンかぼちゃたちがわらわっている
トロント補習校 小二 小澤 俊哉
- モンシロチョウお花とスカートまちがえた
上海日本人学校 小三 杉田 帆乃香
- しろいくもぼくといつしよにおよいでる
大連日本人学校 小四 高須賀 大起
- 冬時間お日さま少しねむそうだ
ウエルズ補習校 小五 伊藤 聖
- かこのなかずむしないてコンサート
ニューヨーク育英学園 小五 横山 祐
- 運動会チーターみたいにかけぬける
ウエルズ補習校 小六 春吉遼太郎
- たんぽぽのわたげは春の雪のよう
ホーチミン日本人学校 小六 倉橋 友輝
- 赤いバラ女王みたいにすまし顔
ロスアンジェルス補習校 中一 中村 裕香
- 雪解けて夢から覚める森の木々
コロバス補習校 中二 米山 瞳子

③【擬態語、擬音語、擬声語―(様子や音や声)をこぼれで表す】

- 海開き人がどどんとやってくる
上海日本人学校 小四 度會 直洋
- ふうりんがドイツの風でチリンチリ
デュッセルドルフ日本人学校 小四 秋田 尚毅
- 母さんがあんだマフラーふわふわだ
ウエルズ補習校 小五 内田 朋那
- コロコロと転がり私は雪だるま
ブラッセル補習校 小六 西林 遙
- ササササとかくれんぼしているさそりたち
アリンナ学園補習校 小六 佐藤 千津
- かきこおりしやりしやりしやりとあまいおと
バンコク日本人学校 中三 坂井 咲起
- 霜柱ザクザクザクと歌いだす
バンコク日本人学校 中三 本宮 大輔

④【倒置法―(普通の語の順番を逆にする)】

- ゆきつもるいえにくるまに電せんに
リオデジャネイロ日本人学校 小二 木村 俊
- おはようとあいさつしているあさがおが
ロスアンジェルス補習校 小四 森田 純子
- 一瞬で空の支配者夕だちよ
広州日本人学校 中一 上門 勝弥